

2016～2025年

# 第2次安来市総合計画

人が集い 未来を拓く ひら **ダイジェスト版**  
ものづくりと文化のまち



安来市



## ごあいさつ

本市は古来より、山陰における水陸の交通の要衝という恵まれた地勢により花開いた文化と産業の伝統を脈々と受け継いできました。平成の大合併という日本地方自治の大きな変革の中、新たな時代に適応し住民の豊かな暮らしを守るため県内でいち早く合併し、地域の振興と一体感の醸成に努めてきました。

このたび、新市が誕生後進めてきた現計画が今年度で終期となることから、新たな10年間の道しるべとなる第2次安来市総合計画を策定しました。

この計画では、多くの人々をこの地に迎え、ものづくりの伝統と育まれてきた文化、潜在的な地域資源を磨き上げ、キラリと光る新たなまちを創造していく決意を込めて「人が集い 未来を拓く ものづくりと文化のまち」を将来像として掲げました。

また、今年度策定した安来市まち・ひと・しごと創生総合戦略を重点戦略として位置づけ、人口対策・地方創生を戦略的に推進し、人々が集う魅力的なまちとしてまいります。

いよいよまちづくりの新たなステージが始まります。多くの市民の皆様の思いから導き出した「活力・快適・らしさ・つながり・安心」の5つの基本理念をもとに、将来像の実現に向けて市民の皆様と手を携えながら取り組みを進めてまいりますので、引き続き、ご理解ご協力賜りますようお願い申し上げます。

平成28年3月

安来市長 近藤宏樹

## 第2次安来市総合計画の役割

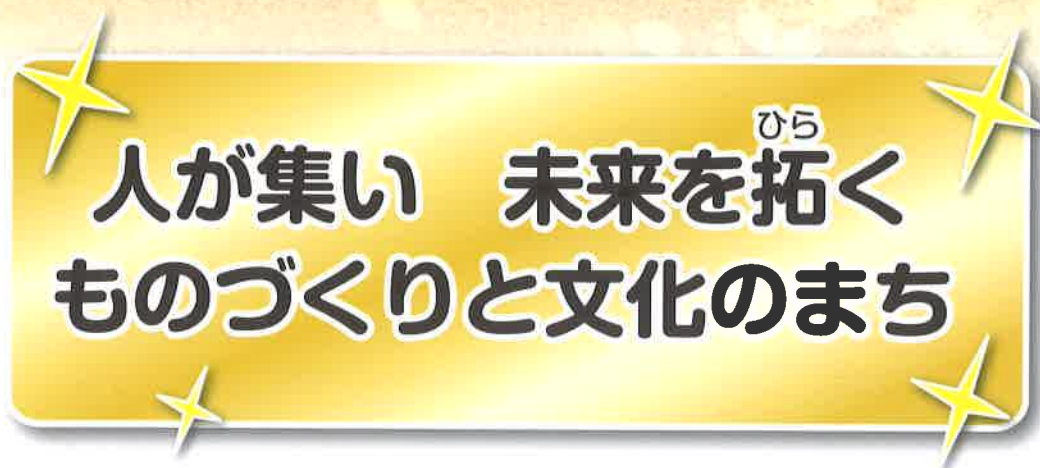
総合計画とは、私たちをとりまく多種多様な課題に総合的かつ体系的に対応するため、まちづくりの長期的かつ基本的な方向性を示すもので、大きく3つの役割があります。

市の最上位計画であり“本市の行財政運営の指針”

市民と行政がともにつくる“まちづくりのための行動指針”

計画的なまちづくりの達成状況を測る“進行管理のものさし”

# 安来市の将来像



安来市には、恵まれた地の利と豊かな自然の中で育まれた、誇らしい歴史・文化と、ものづくりの伝統が脈々と息づいています。

第2次安来市総合計画の将来像「人が集い 未来を拓く ものづくりと文化のまち」は、住みよさを実感いただける環境を整えることにより、多くの人々をこの地に迎え、手を携えながら、ものづくりの伝統と育まれてきた文化、潜在的な地域資源を磨き上げ、キラリと光る新たなまちを創造していく決意が込められています。

## 総合計画の期間

総合計画は「基本構想」と「基本計画」で構成されています。「基本構想」は市が目指すべき将来像などの大綱を示しています。「基本計画」はその実現に向けて取り組むべき主要な施策を各分野にわたって定めています。それぞれの計画の期間は下の図のとおりです。



# 将来像を実現するための5つの理念

第2次安来市総合計画を実現していくため、次の5つをまちづくりの基本理念と定め、今後10年間のまちづくりに取り組んでまいります。

## 5つの理念

活力

### 活動的でいきいきしているまち

生きがいをもって充実した日々を送れるまちづくり  
産業が盛んで活気のあるまちづくり  
市民が活発に社会活動に参画するまちづくり

快適

### 便利で住みよいまち

健康的な日常生活を送れるまちづくり  
快適に産業が営めるまちづくり  
快適な都市生活を送ることができるまちづくり  
開かれた市政推進のまちづくり

らしさ

### 地域らしさがあり、独自性のあるまち

地域に誇りがもてるまちづくり  
地域資源を活かしたまちづくり

つながり

### 立場をこえて支えあっているまち

みんなで支えあうまちづくり  
交流が活発なまちづくり  
自治体の垣根をこえた連携のまちづくり

安心

### 不安なく暮らせるまち

安心して日常生活が送れるまちづくり  
安心して子育てできるまちづくり  
不測の事態に十分な備えがあるまちづくり  
効率的で安定した行政運営がされているまちづくり

# 総合計画の体系図

5つの理念が描くまちの姿を実現するため、基本計画では7つの分野ごとに主な取り組みや目標を定めています。また、喫緊の課題である人口対策に対応するため安来市まち・ひとしごと創生総合戦略（以下、総合戦略と略す）を重点戦略として位置づけました。

## 将来像

人が集い <sup>ひら</sup>未来を拓く ものづくりと文化のまち

## 重点戦略

安来市まち・ひと・しごと創生総合戦略

基本理念  
[縦軸]

活  
力

快  
適

ら  
し  
さ

つ  
な  
が  
り

安  
心

第1章 保健・医療・福祉分野

第2章 子育て・教育・文化分野

第3章 防災・防犯分野

第4章 産業・観光・雇用分野

第5章 都市基盤・生活分野

第6章 自然・環境保全分野

基本構想推進のために 第7章 参画・協働・行財政分野

基本施策  
[横軸]

# 人口ビジョンと総合戦略

## 人口ビジョン

我が国は人口減少と少子高齢化が急速に進んでおり、わたしたちのまちも例外ではありません。

安来市は、安来市まち・ひと・しごと創生総合戦略を重点戦略として強力に推進することにより、人口予測を大幅に押し上げ、人口3万人の維持を将来人口目標とします。



## 安来市総合戦略のイメージ（重点的に取り組むもの）

2014年

2019年

### 結婚

●「はぴこ交流サロン」を通じた成婚数

50組

2015年  
スタート!!

- ・結婚相談「はぴこ交流サロン」の拡大、充実
- ・企業、商工会議所等との連携による、結婚協力員の育成

### 出産・子育て

●認定こども園への移行数

14箇所

2015年新制度  
スタート!!  
(旧基準1箇所)

- ・認定こども園への移行
- ・放課後児童クラブの充実
- ・一般不妊治療費助成の拡充
- ・子宮頸がん検診受診者数の増加
- ・みんなで子育て応援事業の実施
- ・子育て支援サイトの立ち上げ
- ・子育て支援の拠点づくり

### 教育

●未就学児の英語に親しむ活動の実施率

100%

2015年  
スタート!!

- ・基礎学力の向上
- ・幼稚園からの英語教育
- ・ふるさと教育の充実

### 定住

●相談窓口を通じたUターン者数

126人  
(毎年)

28人

- ・定住サポートセンター事業の推進
- ・情報発信の強化
- ・お試し住宅の整備
- ・地域おこし協力隊の隊員の確保

### 住居

●住宅支援の補助件数

550件  
(累計)

3件  
(2014年は  
家賃助成のみ)

- ・住宅取得補助金の拡充
- ・賃貸住宅建設補助金の新設
- ・空き家の利活用の推進（空き家バンク登録、改修費用助成など）

### 雇用

●ものづくり産業、農林業への支援  
による新規雇用者数

135人  
(累計)

55人  
(累計)

- ・企業立地の促進（工業団地の整備、小規模な企業誘致の促進）
- ・特殊鋼をはじめとするものづくり産業への支援
- ・創業支援・起業支援
- ・官民学連携による介護人材の確保
- ・就農定住パッケージ事業による新規就農者の確保
- ・木質バイオマスの促進など地元森林資源の活用による林業従事者の確保

# 総合戦略の基本目標

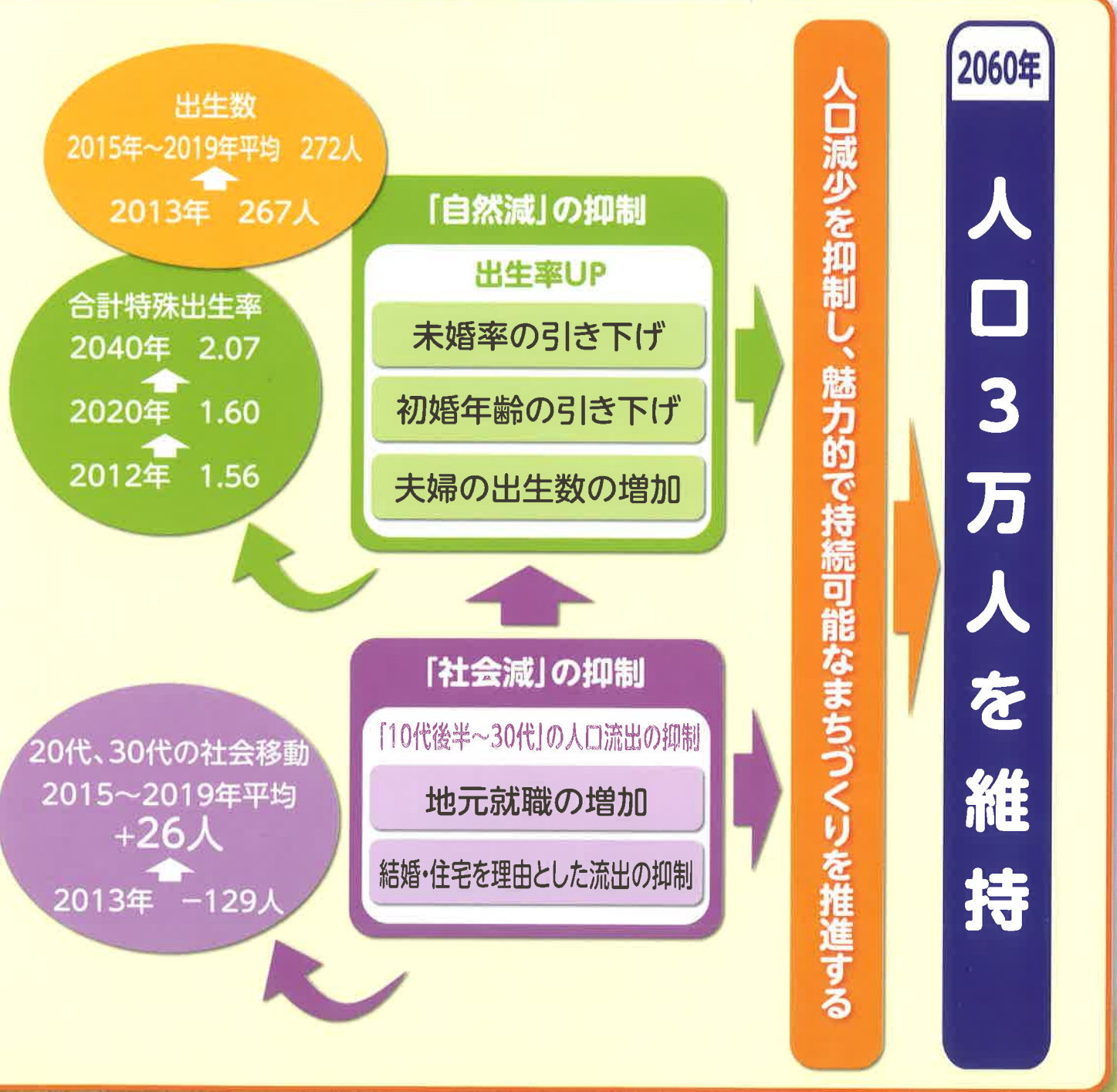
安来市では、人口対策本部を設置し、全庁を挙げて人口減少対策に注力してきました。国の「まち・ひと・しごと創生総合戦略」を受け、地域の人口対策の具体的な政策をまとめた「安来市まち・ひと・しごと創生総合戦略」を平成27年10月に策定しました。4つの基本目標に向かって具体的な取り組みを進めます。

若い世代の結婚・  
出産・子育てを  
“支援（てご）”  
する

産業振興により、  
若者に魅力ある  
雇用の場を創出  
する

住環境を向上し、  
市民の定住意識  
を高める

多種多様で魅力的な  
“地域（じげ）”  
を形成する



# 協働のまちづくり

住み良いまちの実現のため、みなさんと手を携えてまちづくりに取り組みましょう。

(主な取り組みのみ記載)



## 第1章 保健・医療・福祉分野

一人でできること	仲間のできること
<ul style="list-style-type: none"><li>●自らの健康管理に取り組み、心身の健康づくりを心がけましょう。</li><li>●健康づくりや福祉などのボランティア活動、社会活動への参加に主体的に取り組みましょう。</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>●地域全体で健康づくりを進めましょう。</li><li>●地域でのボランティア活動、高齢者世帯等の見守りを進めましょう。</li></ul>

## 第2章 子育て・教育・文化分野

一人でできること	仲間のできること
<ul style="list-style-type: none"><li>●基本的な生活習慣の確立や子どもとのスキンシップ・コミュニケーションを通じた家庭での子育てを行いましょう。</li><li>●生活の中にスポーツ(する、みる、支える)を取り入れましょう。</li><li>●芸術鑑賞、講演会等へ積極的に参加しましょう。</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>●地域住民との交流を通じて子どもが健全に成長できるよう支援しましょう。</li><li>●地域交流やイベント、学習活動、ボランティア活動を通じた食育、国際交流、スポーツなど地域活動への参加機会をつくりましょう。</li></ul>

## 第3章 防災・防犯分野

一人でできること	仲間のできること
<ul style="list-style-type: none"><li>●各種訓練、研修に参加し、防災意識をもちましょう。</li><li>●犯罪に対する自衛手段をとりましょう。</li><li>●家庭での交通安全教育を行い、家族の安全を見守りましょう。</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>●近所の方を見守ったり、地域で防犯灯を設置したりしましょう。</li><li>●地域での交通安全啓発活動の実施など住民の安全を見守りましょう。</li><li>●地域の見守りを強化し、何かあった場合に相談しやすい環境をつくりましょう。</li></ul>

## 第4章 産業・観光・雇用分野

一人でできること	仲間のできること
<ul style="list-style-type: none"><li>●地産地消を進めましょう。</li><li>●市内で買い物や食事をしましょう。</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>●森林保全活動を実施しましょう。</li></ul>

## 第5章 都市基盤・生活分野

一人でできること	仲間のできること
<ul style="list-style-type: none"><li>●公共交通を積極的に利用しましょう。</li><li>●自宅の耐震化の実施に取り組みましょう。</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>●交通環境の保全活動に協力しましょう。</li><li>●地域防災の観点から耐震化を促進しましょう。</li></ul>

## 第6章 自然・環境保全分野

一人でできること	仲間のできること
<ul style="list-style-type: none"><li>●省エネルギー・節電に取り組みましょう。</li><li>●ごみの分別、ごみの減量化に取り組みましょう。</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>●温暖化対策や、地域性を活かした取り組みを推進し、環境保全活動を実施しましょう。</li><li>●集積場の管理、ボランティア清掃を実施しましょう。</li></ul>

## 第7章 参画・協働・行財政分野

一人でできること	仲間のできること
<ul style="list-style-type: none"><li>●地域団体への協力と地域活動への参画、自治会へ加入しましょう。</li><li>●固定的な性別役割分担意識を解消し、男女共同参画意識をもちましょう。</li><li>●市政へ参画しましょう。</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>●まちづくりの担い手を育成しましょう。</li><li>●地域住民へ地域活動参加を呼びかけましょう。</li><li>●多世代がつながる機会の提供と活動を推進しましょう。</li></ul>

第2次安来市総合計画ダイジェスト版

発行日：平成28年3月

発行：安来市

〒692-8686 島根県安来市安来町878番地2

TEL：0854-23-3060

編集：政策企画部定任企画課